

別記様式 1

防火対象物 } の概要表
製造所等 }

建築物の概要							
①	名称	印西ビル		所在地	〇〇市〇〇1-2		
②	用途	複合用途	階数(階層)	地上 3階	地下 階	塔屋 階	
③	主要構造部	耐火構造・準耐火構造・その他 ()			延べ面積	3,000.33m ²	
④	階別	床面積 (m ²)	用途又は室名	構造	内装仕上げ		特記事項
					天井	壁	
	3階	1,000	駐車場	鉄骨造	不燃材	不燃材	
	2階	1,000.11	診療所 (〇〇医院)	R C造	準不燃材	準不燃材	工事対象
	1階	1,000.22	物販店舗	S R C造	難燃材	難燃材	
	⑤	その他	その 間仕切り変更のため、自動火災報知設備の感知器増設。(2階〇〇医院) 1階防災センター内、受信機は既設を使用する。				

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 消防用設備等の設置に係る階について、各階ごとに記入すること。

【記入例】

①	防火対象物の名称、所在地を記入してください。 同一敷地内に複数の防火対象物がある場合は、届出をする建物の名称を記入してください。
②	防火対象物全体の用途、階数を記入してください。 複合用途防火対象物の場合、複合用途と記入してください。
③	防火対象物全体の構造を該当欄に○又は□で囲い、延べ面積を少数第2位まで記入してください。 (その他構造の場合 () 内に構造名を記入してください。木造・アルミ造など)
④	防火対象物の各階情報を記入してください。 階 別：階数（平屋の場合は1階のみ） 床面積：階ごとの床面積 用途又は室名：階ごとの用途又はテナント名 構 造：階ごとの建物構造 内装仕上げ：内装制限の対象階であれば室内（天井と壁）の仕上げ材の性能区分 特記事項：階やテナントごとの工事の場合、工事対象の階にその旨を記してください。その他特記事項があれば記入してください。
⑤	工事範囲や内容など、その他申し添えがあれば記入してください。
注意事項	既設の防火対象物であっても、各項目記入をお願いします。「既設」、「既存」等の記載は、内容の不備として扱います。